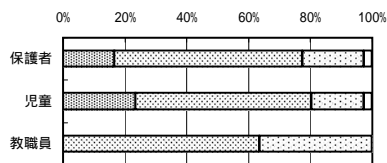


■ 4 - そう思う □ 3 - どちらかといえば、そう思う □ 2 - どちらかといえば、そう思わない □ 1 - そう思わない

学校教育目標

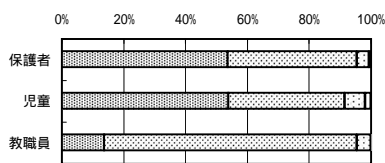
1 教育方針・目標の理解

学校は、教育方針や教育目標などを、子どもや保護者、地域にわかりやすく示していると思いますか。



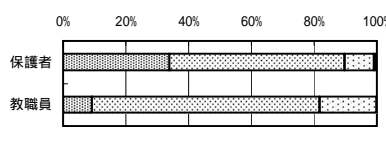
2 意欲的な学校生活

子どもは、楽しい学校生活が送れていると思いますか。



3 教師の連携協力

学校では、先生方が連携協力して教育活動に取り組んでいると思いますか。

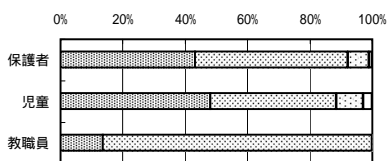


【学校から】「教育方針・目標の理解」・・・教職員の約40%と保護者の約20%が不十分だと考えている。今後も学校・学級通信や懇談会を通して、学校の教育方針や学校目標をわかりやすく説明していきたい。「意欲的な学校生活」・・・全体的には「楽しい学校生活」と答えているが、児童の約10%が学校生活を楽しく感じていない点を重く受け止めたい。その要因について分析し、児童の心に寄り添いながら、教育相談や学習支援を充実させていきたい。「教師の連携協力」・・・おおむね連携協力はできていると評価したい。今後も共通理解の場を増やし、協力体制を強化していきたい。

教科指導

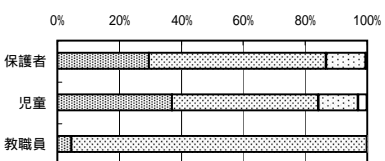
4 授業づくりの工夫

先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。



5 意欲的な学習態度

子どもは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。

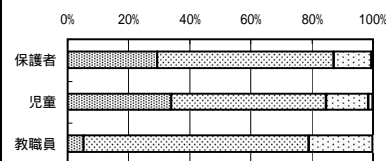


【学校から】教職員は、楽しくわかる授業や意欲的に取り組む授業がほぼできていると考えている。しかし、児童の約10%が「わからない、楽しくない、意欲が出ない」と答えている。今後は教職員の意識改善のみでなく、児童や保護者の思いや願いを大切にしたい授業となるように、授業内容の改善に努めていきたい。

総合的な学習の時間

6 総合的な学習の時間の充実

子どもは、総合的な学習の時間に意欲的に取り組んでいると思いますか。

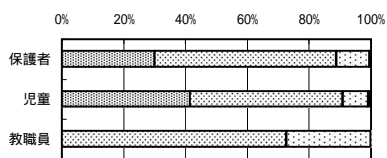


【学校から】総合的な学習の時間は、それぞれ約20%が学習意欲に課題を抱えている。活動内容や方法等についてさらなる指導法の研究が必要である。

道徳教育 心の教育

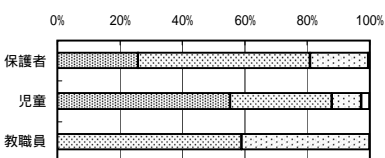
7 道徳、心の教育の充実

学校は、思いやりの心や感謝の心などを大切にす心の教育の充実に取り組んでいると思いますか。



8 あいさつ、礼儀の励行

子どもは、あいさつがきちんとできていると思いますか。

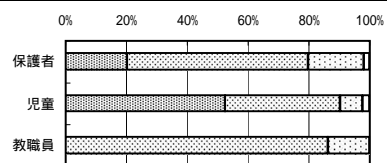


【学校から】「道徳、心の教育の充実」・・・教職員の約70%が厳しい評価をしている。11月の一斉道徳公開授業を定着化させるとともに、授業研究会を通して道徳の授業力をさらに高めていきたい。「あいさつ、礼儀の励行」・・・かなり評価が分かれる結果となった。毎年9月と11月は、校区をあげてあいさつ運動を展開している。保護者や児童は、その成果を高く見ているが、教職員はまだ厳しい評価をしている。教職員の期待する児童の姿をさらに分析し、取り組みの方法を工夫しながら、定着化を図っていきたい。

人権教育

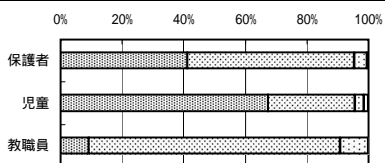
9 一人一人の生徒の尊重

学校は、一人一人の子どもを大切にしたい指導や対応ができていると思いますか。



10 友だちへの思いやり

子どもは、友だちとなかよくしていると思いますか。

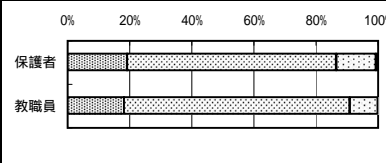


【学校から】「一人一人の生徒の尊重」・・・保護者の約20%が「どちらかといえば、そう思わない」「そう思わない」と答えていることを重く受け止めたい。児童の思いや願いを受け止めながら、温かい指導を全教職員で実践していきたい。「友だちへの思いやり」・・・保護者と児童の約90%が仲良くできていると認識できているが、教職員はやや厳しく見ている。今後も計画的な人権学習を推進しながら、人権教育の充実に取り組んでいきたい。

特別支援教育

11 学校の支援体制

学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。

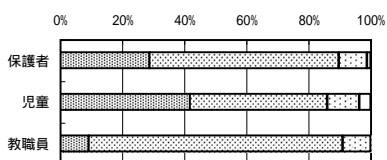


【学校から】保護者も教職員もほぼ同じ認識をもっている。児童一人一人のニーズにあった支援が行われていると判断したい。今後もさらに、全教職員による支援体制を充実させていきたい。

生徒指導 教育相談

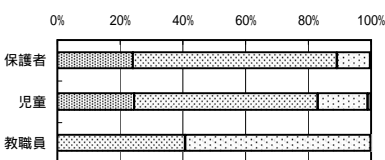
12 生徒理解

先生方は、子どものよさを見つけ、子どもを理解しようと努めていると思いますか。



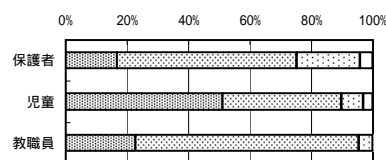
13 規範意識

子どもは、きまりやマナーを守っていると思いますか。



14 いじめや問題への対応

学校では、いじめや問題があったとき、すぐに話を聞いて対応していると思いますか。

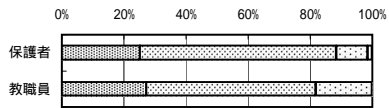


【学校から】「生徒指導」・・・保護者、児童、教職員の約90%が子どものよさを見つけ、児童理解に努めていると答えている。今後も研修や会議で、共通理解を図り、児童理解をさらに深めていきたい。「規範意識」・・・教職員の約60%が、「子どもはきまりやマナーを守っていない」と答えており、本校の大きな課題である。毎月の生活目標の取り組み、教職員の共通理解、道徳教育の強化など、地道な取り組みを進めていきたい。「いじめや問題への対応」・・・保護者の約20%が「どちらかといえば、そう思わない」と答えており、保護者の不安の大きさが感じられる。6月・12月の教育相談月間の取り組みや初期対応を大切にしていきたい。

健康教育 安全

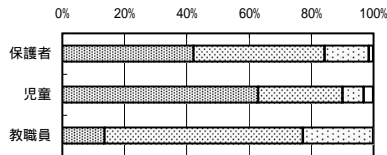
15 安全と事故防止

学校は、子どもの安全と事故防止に努めていると思いますか。



16 体力向上

子どもは、すすんで外遊びやスポーツをしていると思いますか。

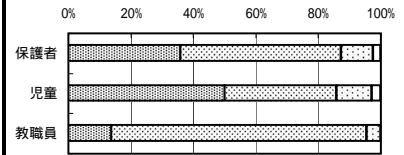


【学校から】「安全と事故防止」・・・教職員と保護者の約80%が子どもの安全と事故防止に努めていると答えており、意識の高さを感じられる。今後も事故防止に向け万全を期していきたい。「体力向上」・・・体力向上の取り組みは、教職員の評価が保護者や児童と比べてかなり低いことがわかる。全校あげて、業間体育・教科体育・外遊びの取り組みをさらに進めていきたい。

学校行事

17 学校行事への参加と工夫

学校では、運動会や学習発表会などの学校行事が工夫されていると思いますか。

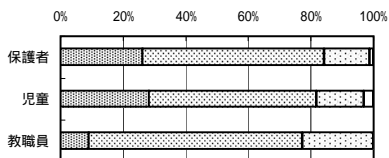


【学校から】約90%の人が学校行事は工夫されていると答えており、高く評価されている。今後も、学校行事の質的な向上を考えていきたい。

学校環境

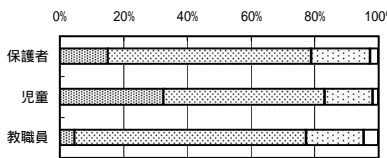
18 環境の整理・美化

学校では、校舎内外（花壇や掲示物など）がきちんと整理されていると思いますか。



19 施設・設備の安全管理

学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。

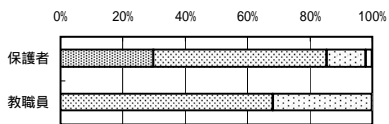


【学校から】「環境の整備・美化」・・・約80%の人が花壇や掲示物が整備されていると答え、おおむね環境整備はなされていると考えたい。今後も、年間を見通した環境整備計画の立案や全校あげての美化作業の実施などを考えていきたい。「施設・設備の安全管理」・・・約20%の人が「どちらかという、そう思わない」と答えていることを重く受けとめたい。児童の安全・安心な暮らしを第一に考え、毎月の安全点検の徹底など、危機感をもって施設・設備の安全管理に徹していきたい。

情報の公開・発信

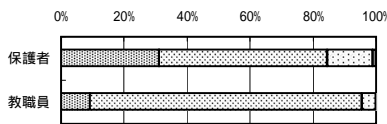
20 学校の予定等がわかる情報発信

学校からの文書等で、学校の情報が十分発信されていると思いますか。



21 教育活動への参加

学校が公開している教育活動（行事、授業等）は、保護者や地域の方が参加しやすいと思いますか。

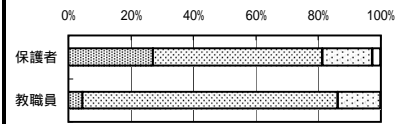


【学校から】「学校の予定等がわかる情報発信」・・・保護者と教職員の認識の差が大きいことがわかる。学校・学年・学級通信や学校安心メールなどを活用しながら、保護者と教職員とが共に情報の共有化が図れるように今後も積極的に情報発信していきたい。「教育活動への参加」・・・保護者の約20%が否定的な見解である。アンケートや意識調査等で保護者や地域の方の要望等をつかみ、保護者や地域の方が参加しやすい教育活動を考えていきたい。

家庭・地域との連携

22 家庭や地域との連携協力

学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。



【学校から】保護者も教職員も家庭や地域との連携協力は、おおむねうまくいっていると考えたい。登下校や学校行事などへの地域の協力体制は高いものがある。今後も約20%を埋められるように連携協力を図り、開かれた学校づくりをさらに進めていきたい。